

## インテック、デンソー岩手へ AIを活用した「異常検知ソリューション」を提供開始 ～センサーデータの複雑な関係を機械学習し、誤検知を大幅削減～

TISインテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡 隆之、以下インテック）は、デンソーグループの株式会社デンソー岩手（本社：岩手県胆沢郡、取締役社長：伊藤 秀一、以下：デンソー岩手）へ、製造業向け「異常検知ソリューション」を提供開始したことを発表します。

### ■「異常検知ソリューション」の主な特長

- ①製造ライン（各製造装置）のセンサーデータの複雑な関係をAI技術により機械学習し、作成された判別モデルデータを用いて判定することで異常の誤検知を大幅に減少
- ②多数のセンサーデータから異常に関係するデータを事前に絞り込む機能を保有しており、正常・異常の判定時間を短縮（本手法を含む異常検知技術について、特許出願済）

### ■背景

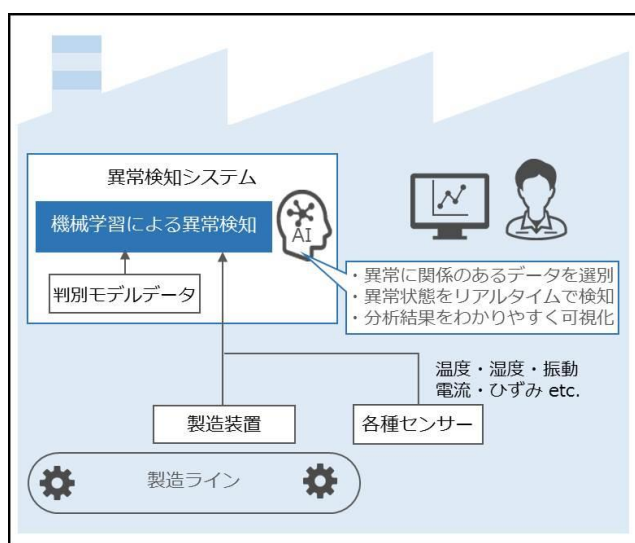
デンソー岩手は、国内外の自動車メーカーに供給する車載製品を製造しており、高品質なものづくりから生まれる製品を通じ、クルマ社会の安全性や利便性の向上に取り組んでいます。

インテックの異常検知ソリューションは、難度の高い製品検査の精度をより向上させると共に、更なる品質向上とお客様満足を実現するためのソリューションとして採用されました。

### ■今後の展開

インテックは、今後もAI技術の研究開発を推進し、現場のデータを最適なシーンで活用できるITシステムを提供することで、お客様の業務改革に寄与してまいります。

【「異常検知ソリューション」の概念図】



### デンソー岩手について

デンソー岩手は、㈱デンソーが国内外の自動車メーカーに供給する車載用半導体ウエハの主力工場として稼働しており、同半導体は自動車の環境技術や安全性能の高度化、車の電動化等、クルマの進化の一翼を担うものです。また、多様化する車載用半導体ニーズに対応すべく、ブレーキ油圧センサなどを生産するセンサ工場を2017年に立ち上げ、更には東北地方の車両生産の拡大を見据え、2019年からはコンビネーションメータなどを製造する新工場が稼働予定です。

高品質で、競争力のある車載用半導体、電子デバイス製品のモノづくりを通じて、お客様、社会の皆様に新たな価値を提供していきます。

### インテックについて

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。インテックは、創業以来50余年にわたって培ってきた技術力をもとに、安全・安心、便利でSmartな、心地よい社会の実現を目指し、挑戦を続けてまいります。

### T I Sインテックグループについて

T I Sインテックグループはグループ会社約60社、2万人が一体となって、それぞれの強みを活かし、日本国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支えるITサービスをご提供します。

#### **【本件に関するお問い合わせ】**

株式会社インテック

事業戦略推進本部 事業推進部 広報担当：千葉

TEL：03-5665-5101 E-Mail：press@intec.co.jp